

しぶき 飛沫を浴びて



「生きるヒント 『心（こころ）』について」

1 学年主任 保健体育科 水戸 義久

4月から壱岐高校に勤務して半年が経過しました。入学式直後から新入生研修、4月は体育祭モード。その後、6月の高総体に向けたモード切替。6月末には1学期期末考査、7月には東京大学の宇野教授からの進路講話、夏休み突入と同時に三者面談。あっという間に1学期が終了しました。

8月25日に新学期がスタートし、1学年集会において「凡事徹底」について再確認しました。壱岐高生の皆さん、生徒玄関にも掲げられている「凡事徹底」できていますか？



《松井秀喜》

「心が変われば行動が変わる 行動が変われば習慣が変わる 習慣が変われば人格が変わる 人格が変われば運命が変わる」という言葉を聞いたことがある人も多いと思います。この言葉が幅広く認知されるキッカケとなったのは、元MLBのN.Y.ヤンキースで活躍した松井秀喜氏の座右の銘として紹介されたことではないでしょうか。松井氏は高校時代（石川・星稜）の野球部の山下監督から送られた言葉であると語っています。また、元ヤクルトスワローズ監督の野村克也氏は最初のフレーズ「心が変われば…」を、「心が変われば態度が変わる 態度が変われば行動が変わる …（以下同じ）」として執筆しています。

私自身が約30年本県で高等学校の教師として指導してきた中でも活用してきた理念の1つです。「運命」をテーマに考えると「決まっているもの」或いは「切り拓いていくもの」が思い浮かびます。1度しかない人生だからこそ後者の「切り拓いていくもの」であって欲しいと信じて今を生きています。そして、これからも生きていく所存です。

「心を変える」を難しく考え過ぎずに「考え方を変えてみる」「見方（発想）を変えてみる」ことから良いんじゃないですか？「違う」と思えば修正すれば良いのですから。

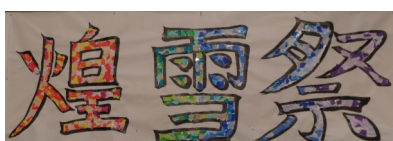
最後に、私がこの夏に目にした心に響いた言葉を紹介します。「もし、あなたが負けると考えるならあなたは負ける もし、あなたが勝ちたいと思う片隅でムリだと考えるなら、あなたは絶対に勝てない もし、あなたが失敗すると考えるなら失敗する 世の中を見てみる 最後まで成功を願い続けた人だけが成功しているのではないかな すべては「人の心」が決めるのだ 「私はできる」と思い、努力を続ける人が結局勝つのだ」 ～ナポレオンヒルの成功哲学より～



『ナポレオンヒルの成功哲学』

◆煌雪祭 ～文化祭～（9月4日（金）～9月5日（土））

令和8年度煌雪祭(文化祭)を、虹の原特別支援学校壱岐分校高等部と合同開催しました。今年度のテーマは「Just do it ～その瞬間、全力で～」であり、昨年度までと異なり、壱岐の島ホールで行われました。初の試みでしたが、生徒会のオープニングセレモニーから始まり、生徒たちは、各クラスのステージ発表、有志によるパフォーマンス、文化部による展示等、レベルの高いものを披露し、まさにその一瞬一瞬に全力で臨む姿を見せてくれました。また、壱岐高校と虹の原特別支援学校壱岐分校高等部の生徒たちによる心温まる合奏や合唱もありました。あわせて、保護者等の皆様、地域の方々におかれましては、非常に多くのご来場、まことにありがとうございました。



《演奏をする吹奏楽部》



《書道部員の作品》



《IKI-tiveの発表ポスター》

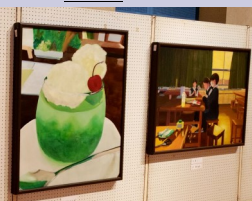


《※ポッチャブース》

※白い目標球に自分の赤・青のボールをどれだけ近づけられるかを競う。



《美術部員の作品》



【ステージ】



《吹奏楽部の演奏に合わせて踊る3年生》



《校外学習の成果を発表する生徒たち》



《各クラスによるステージ発表①》



《各クラスによるステージ発表②》



《有志団体による演奏》

◆今月の玲瓏星

☆☆文化祭で輝いていた生徒のコメント紹介☆☆

～2校をつなぐ音楽隊！～

1年1組 音楽選択者

伴奏 江口 颯真



虹の原特別支援学校壱岐分校高等部の皆さんと※トーンチャイムの合奏や「マイバード」の合唱をしました。苦戦しながらも心を1つにし、最高の演奏ができ、良い思い出となりました。



《演奏をした1年1組》

～文化祭のポスターを制作！～

1年2組 横山 和禾



ポスター制作をしていた時期は考査期間と重なっていたため、両立に苦労しながらも頑張りました。ポスターを通して多くの人に文化祭の楽しさを伝えることができるとうれしく思います。

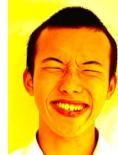


《ポスター》

～生徒会役員として大活躍！～

2年2組

齊藤 宗一郎



私は生徒会の活動の中で動画制作に取り組むことができました。担当の班の人たちも協力してくれて本当に助かりました。他にも、クラスでの劇や有志の発表などがあり大変でしたが、最高の文化祭となりました。

◆ 各部活動報告

【陸上部】

全国高校総体<インターハイ>陸上競技 (7/30、31)
八種競技 永田直大 35位

佐世保地区新人戦 (8/1、2)

<男子の部> **総合優勝**

400m 第1位 赤木幸多 **大会新記録**

1500m 第2位 清川恵佑

110H 第3位 今西駿太

400H 第1位 赤木幸多

砲丸投 第3位 松本清汰

ハンマー投 第1位 松本清汰

4×100m 第3位 (原、赤木、角谷、今西)

4×400m 第2位 (今西、赤木、門谷、角谷)

<女子の部>

800m 第3位 辻村心海

3000m 第1位 横山 蘭

400H 第2位 岩永侅奈

九州陸上競技選手権大会 (8/21～22)

男子十種競技 第7位 永田直大

男子400mH 予選敗退 赤木幸多

ジュニア男子 100m 予選敗退 今西駿汰

ジュニア男子 300m 予選敗退 赤木幸多

ジュニア男子走幅跳 予選敗退 今西駿汰

【男子バレーボール部】

令和8年度第19回長崎県バレーボール協会長杯 (8/22)

<予選リーグ>

vs総科大附属 0-2 (22-25、23-25) 負

vs佐世保西 1-2 (16-25、25-19、17-19) 負

【女子バレーボール部】

令和8年度第19回長崎県バレーボール協会長杯 (8/22)

<予選リーグ>

vs聖和女子 0-2 (15-25、18-25) 負

vs長崎商業 2-0 (25-19、25-11) 勝

【野球部】

第75回佐世保市長旗争奪新人野球大会 (8/25)

<決勝トーナメント1回戦>

vs佐世保北 0-2 負

【サッカー部】

令和8年度全国高等学校サッカー選手権大会離島地区予選
(8/30)

vs対馬連合 0-9 負

◆ 行事予定 (9/28現在)

※行事の横の○内の数字は学年を表しています。

10/1	木	中間考査①② 学年末考査③	
2	金	中間考査①② 学年末考査③ 第2回英検一次(放課後)	
3	土		
4	日		
5	月	AMレビュー(考査の振り返り)、PM授業	
6	火	競技大会 各種専門委員会	
7	水	自動車学校説明会③	
8	木	共通テスト100日前集会③(7校時) 短縮日課(面談)	面談デー
9	金		
10	土	進研記述模試③	
11	日		
12	月	【スポーツの日】	
13	火	月曜日の授業	
14	水	高大連携+進路ガイダンス (大学や専門学校などの講師の話を聞き、進路について考える)	
15	木	LHR(人生の達人セミナー)	
16	金		
17	土		
18	日		
19	月	LHR(県高校駅伝・県総文祭壮行式)	
20	火	海洋生物観察実習(②理系)(～22日)	
21	水		
22	木	壱岐市企業説明会②(壱岐商にて実施)	
23	金		
24	土	大学別オープン模試③ 中高生向け教職セミナー(芦辺にて実施)	
25	日		
26	月		
27	火		
28	水	バスツアー①	
29	木	ライブラリーフェスティバル(～30日) 高総体駅伝開会式(小浜体育館)	
30	金	IKI-tive中間発表② 高総体駅伝(雲仙市)	
31	土	進研実力テスト①② 進研・駿台共催マーク模試③	

1日目(7月27日)宮地嶽神社と古墳の関係を探る

みやじだけ

○宮地嶽神社・・・福岡県福津市

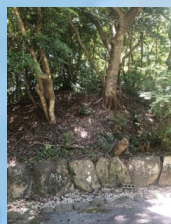
ご本殿の他に奥之宮八社と呼ばれる八つの杜が祀られており、その内の三番社である不動神社の一部は古墳の石室と連結されています。考古学にも造詣の深い宮司さんからお話を聞くことができました。



(不動神社)

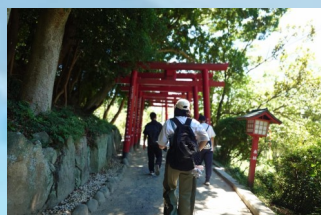
宮地嶽神社

九州北部王朝の聖域で、何事にも打ち勝つという祈りが、錦々と紡がれてきた場所であると言われています。20点の国宝、数百年の至宝が眠っていた日本最大の横穴式石室が歴史を語っています。



←丸塚古墳

古墳から馬具・刀装具等発見され20数点は国宝に指定。「地下の正倉院」ともいえます。



～宮地嶽神社から石室に移動中～

いましろづか

2日目(7月28日)芦屋神社・今城塚古墳へ

○芦屋神社・・・兵庫県芦屋市

円墳が綺麗に残されており、その石室は水神の杜として信仰の対象となっており、現存は、芦屋神社境内古墳に限られています。



～唯一現存の石室です～

たかつき

○今城塚古墳や古代歴史館・・・大阪府高槻市

学術的には、継体天皇の古墳説が有力であり、日本で唯一私たちが入れる天皇陵(古墳)となっています。この高槻を出発する時には、ゲリラ雷雨に見舞われましたが、生徒は、元気に見学することもできました。



～日照りの中、憧れの地輪の馬に乗りポーズ～



～目の前の前方後円墳の広大さに圧倒～



3日目(7月29日)

だいせんりょう

○大仙陵(仁徳天皇陵)・・・大阪府堺市

日本で一番大規模な古墳があり、その周囲にも多くの古墳が存在しています(百舌鳥古墳群)。お隣の羽曳野(はびきの)市の古



～世界最大級の墳墓でポーズ～

市古墳群と共に、世に登録されたことは記憶に新しいです。その大仙陵古墳は、外周は3キロ弱あり、その壮大さに驚きました。

○堺市博物館見学・・・大阪府堺市

古墳だけでなく中世から近世にかけの魅力等を捉えることもできました。また、大阪歴史博物館を見学しました。



～NHK大河ドラマ「豊臣兄弟！」の再現、4人で天下統一!?～

4日目(7月30日)

○伏見稲荷神社・・・京都府伏見区

全国に約三万社ある稲荷神社の総本宮であり、朱色の「千本鳥居」と商売繁盛・五穀豊穡のご利益で知られる京都



～後光がさす!大鳥居の前で～

の代表的な神社です。外国人観光客の多さにも圧倒されました。外国籍の方に日本の文化を知ってもらおうこと、そして、私たちも東アジアコース生として、世界の文化に関心を持つことが大切だと改めて認識しました。4日間の学びをこれからのコースでの学びにつなげていきます。



<編集後記>

この間、熊本地震があり、吉岐へ帰ることができるか心配されましたが、無事に行程を終えました。酷暑の大阪を2キロ歩いて翌日には回復するという気迫には、巡検に対する熱い想いが伝わってきます。このように恵まれた環境で、学べることは、決してあたりまえではありません。学びを深めることで、各分野でお世話になった方々へ感謝を示してくれることを期待しています。